

JLF

■日本ランドスケープフォーラム・イベントのお知らせ

■主催 日本ランドスケープフォーラム

「多摩ニュータウン」探偵 第36回目

ーニュータウンはいつまでニューなのだろうか 編ー

JLF風景探偵団

さて、今回はちょっと郷愁を誘う町、浅草を探偵いたしました。
今回は多摩丘陵につくられた巨大住空間の多摩ニュータウンを探偵いたします。

概要

戦後の高度経済成長期、東京区部での深刻な住宅難にともなって地価は著しく上昇し、その結果として地価の安かった市部が急速に宅地造成されることになった。しかし民間主導の無計画な開発は劣悪なスプロール化をもたらすことになる。このような乱開発を防止するとともに居住環境の良好な宅地を大量に供給することを目的として1965年に多摩ニュータウンが計画された。

開発主体は住宅・都市整備公団（現：都市再生機構）並びに東京都及び東京都住宅供給公社。開発面積は約3,000ヘクタール、計画人口は342,200人で、東西14km・南北1～3kmに及ぶ新住宅市街地開発事業及び土地区画整理事業である。1965年に都市計画決定し、翌年には事業計画の認可を受けて1971年3月26日、多摩市諏訪・永山地区において第1次入居が開始された。

多摩ニュータウン計画面積（新住宅市街地開発事業 2,225.6ha、土地区画整理事業 666.5ha、合計 2,892.1ha）

出典：フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

■水先案内

水先案内は多摩ニュータウンに軸を置き・設計事務所・レストラン・花屋さん・八百屋さんをかねるカフェドゥードゥーの主の横山 裕幸さん。

■ルート

ルート：永山駅集合 永山 貝取 豊ヶ丘 落合 鶴牧 等 カフェドゥードゥー

反省会：17時～カフェドゥードゥー

■期日

2010年6月12日（土曜日）

■待ち合わせ

：永山駅 午後1時00分集合

■費用

会員300円 非会員 500円

■その他

*報告感想会
（17:00～ 費用： ¥1,000 + 一品持ち寄り（飲み物あるいはスナック）

■準備するもの

ノート 筆記用具 カメラ 等



申込先 ホワイトスペース 室田まで 5月31日までにご返事下さい

FAX:0423-63-0792 ・tel:0423-63-0786 ・email: murota@whitespace-tokyo.com

※注当日変更の場合携帯に連絡下さい。（090-2918-1565 室田まで）

風景探偵に	<input type="checkbox"/> 参加する	<input type="checkbox"/> 参加しない	当日報告会	に	<input type="checkbox"/> 参加する	<input type="checkbox"/> 参加しない
連絡先（自宅・勤務先）	勤務先名					
お名前	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 賛助会員 <input type="checkbox"/> 非会員					
ご住所						
tel	fax	email				

遅れる方は(090-2918-1565 室田まで)

携帯アドレスhidewmurott@ezweb.ne.jp